コンセントにつないで使う

ご使用の機器（デジタルスチルカメラ等）の取扱説明書もあわせてご覧ください。
ここでは、DSC-P30を例に説明します。

❶ **ご使用の機器（デジタルスチルカメラ等）のDC IN端子カバーを開け、ACアダプターをご使用の機器（デジタルスチルカメラ等）のDC IN端子につなぐ。**

❷ **電源コードをACアダプターにつなぐ。**

❸ **電源コードをコンセントにつなぐ。**

“インフォリチウム”バッテリーを使う

ご使用の機器（デジタルスチルカメラ等）の取扱説明書もあわせてご覧ください。
ここではDSC-P30を例に説明します。

❶ **ご使用の機器（デジタルスチルカメラ等）のバッテリーカバーを開ける。**
OPENつまみを矢印の方向にスライドさせながら、カバーをずらして開けます。

❷ **バッテリーを入れる。**

❸ **バッテリーカバーを閉める。**

バッテリーの充電について

- ご使用の機器（デジタルスチルカメラ等）の取扱説明書をご覧ください。
- バッテリーを充電するときは、必ずご使用の機器（デジタルスチルカメラ等）の電源を切ってください。
- 室温（0 ℃ ～ +30 ℃）で充電することをおすすめします。
- 充電終了後は、ACアダプターを取りはずしてください。

バッテリーの上手な使いかた

充電について

使う前に充電してください。
充電後は使わずに保存しておいても、自然に放電しますので、使う前に充電することをおすすめします。

使用可能時間について

撮影予定時間の2～3倍分のバッテリーを用意すると安心です。
次のようなときにもバッテリーは消耗するため、余裕を持って用意しておくと安心です。
- ズーム操作をするとき
- フラッシュボタンを押したとき
- ファインダーから被写体を見て、構図やアングルを考えているとき
- 撮影モード以外（再生）のとき
- 液晶画面（LCD）を「OFF」にしているとき

寒冷地では、バッテリーの使用時間が短くなります。
周囲の温度が低いと、バッテリーの性能が低下するためです。より長い時間お使いになるために、次のことをおすすめします。
- バッテリーをポケットなどに入れて暖かくしておき、撮影の直前にご使用の機器に取り付ける。カイロをお使いの場合は、直接バッテリーに触れないように、ご注意ください。
- 室温（10 ℃～30 ℃）で充電する。

交換時期について

バッテリー残量がわずかになるとファインダー内や液晶画面に マークが出て、遅い点滅から速い点滅に変わります。
このときが上手な交換時期です。電源スイッチを「切」にしてから交換してください。

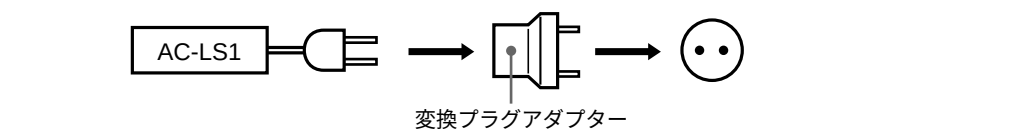
保管方法について

- バッテリーを長期間使用しない場合でも、機能を維持するために、1年に1回程度満充電にして、ご使用の機器で使い切ってから保管してください。
- バッテリーは湿度の低い、涼しい場所で保管してください。

お手入れについて

端子部はいつもきれいにしておいてください。
端子部に異物が入ってしまった場合は、先の細い柔らかい棒で完全に取り除いたあと、バッテリーの取り付け、取りはずしを数回繰り返してください。端子部の接触状態がよくなります。

知っていただきたいバッテリーの知識

バッテリーの寿命は？
使用回数を重ねたり使用時間が経過したりするにつれて、バッテリーの容量は少しずつ低下していきます。充分に充電したバッテリーを使っていても、 マークがすぐに点滅をはじめるような場合は寿命です。新しいものをお買い求めください。

海外へお持ちになる方へ

ACアダプターAC-LS1は、AC100–240 V、50/60 Hzの範囲でお使いいただけますので、世界中のほとんどのホテルおよび家庭用電源で使用できます。ただし、電源コンセントの形状は各国、各地さまざまですので、お出かけ前には旅行代理店などでお確かめください。

変換プラグアダプターがなくても使える主な国／地域

・日本	・プエルトリコ
・アメリカ	・ベネズエラ
・カナダ	・ホンジュラス
・ジャマイカ	・メキシコ
・パナマ	・リベリア　など

そのほかの国／地域については、旅行代理店でお確かめください。

変換プラグアダプター

ACアダプターを海外旅行者用として市販されている電子式変圧器（トラベルコンバーター）などに接続しますと、故障することがありますので、ご使用にならないでください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この取扱説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

録画内容の補償はできません。
万一、本機の不具合により記録や再生がされなかった場合、画像や音声などの記録内容の補償については、ご容赦ください。

主な仕様

ACアダプター　AC-LS1
ACアダプター本体に記載されている型名は、製造都合によりAC-LS1Aなど、末尾にアルファベットを付写して運用されています。

電源	AC100–240 V、50/60 Hz
消費電力	11 W
定格入力容量	16VA（AC110V時） 23VA（AC240V時）
定格出力	DC4.2 V、1.5 A
動作温度	0 ℃ ～ +40 ℃
保存温度	−20 ℃ ～ +60 ℃
最大外形寸法	約105 × 36 × 56 mm （幅 × 高さ × 奥行き）
質量	約180 g

バッテリー　NP-FS11

使用電池	リチウムイオン蓄電池
最大電圧	DC4.2 V
公称電圧	DC3.6 V
容量	4.1 Wh（1 140 mAh）
使用温度	0 ℃ ～ +40 ℃
最大外形寸法	約30.3 × 16.3 × 50.2 mm （幅 × 高さ × 奥行き）
質量	約40 g

同梱品

ACアダプター　AC-LS1（1個）
電源コード（1本）
バッテリーパック　NP-FS11（1個）
取扱説明書（1部）
保証書（1部）

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

SONY

3-068-281-**01** (2)

ビデオアクセサリーキット

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ACCKIT-CS1

InfoLITHIUM（インフォリチウム）バッテリーとは

“インフォリチウム”に対応した機器との間で、バッテリーの使用状況に関するデータ通信をする機能をもった新しいタイプのリチウムイオンバッテリーです。
“インフォリチウム”バッテリーには InfoLITHIUM ロゴの表記がある“インフォリチウム”対応の機器との組み合わせをおすすめします。
“インフォリチウム”対応機器と組み合わせて使用すると、バッテリー残量時間*が「分単位」で表示されます。

* 残量時間は、使用状況や環境により正しく表示されない場合があります。“インフォリチウム”対応でない機器でお使いになった場合は、通常の表示になります。

InfoLITHIUM（インフォリチウム）はソニー株式会社の商標です。

この純正マークは、ソニー（株）のビデオ機器関連商品が純正製品であることを表すマークです。ソニー（株）のビデオ機器をお求めの際は、純正マークもしくはソニーロゴタイプが表示されているビデオ機器関連商品をご購入されることをおすすめします。

リチウムイオン電池は、リサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

充電式電池の収集・リサイクルおよびリサイクル協力店に関する問い合わせ先：
社団法人電池工業会　TEL：03-3434-0261　ホームページ：http：//www.baj.or.jp

ソニー株式会社
〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ
● ナビダイヤル…………0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます）
● 携帯電話・PHSでのご利用は…03-5448-3311
● Fax……………………0466-31-2595
受付時間：月～金 9:00～20:00、土・日・祝日 9:00～17:00

http://www.sony.co.jp/
この説明書は再生紙を使用しています。

警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

●安全のための注意事項を守る

●定期的に点検する

1年に1度は、ACアダプターの電源プラグ部に異常がないか、故障したまま使用していないか、また、電源プラグ部とコンセントの間にほこりがたまっていないか、などを点検してください。

●故障したら使わない

動作がおかしくなったり、ACアダプターなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店に修理をご依頼ください。

●万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、
煙が出たら

➊ ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く
➋ お買い上げ店に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

- ⚠危険　この表示の注意事項を守らないと、火災、感電、破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。
- ⚠警告　この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。
- ⚠注意　この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号	行為を禁止する記号	行為を指示する記号
火災　感電	禁止　分解禁止　接触禁止　風呂・シャワー室での使用禁止	プラグをコンセントから抜く

バッテリーについて

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

- 指定された充電器以外で充電しない。（禁止）
- 火の中に入れない。ショート（短絡）させたり、分解しない。電子レンジやオーブンなどで加熱しない。コインやヘアピン、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管すると⊖と⊕の端子に接触し、ショート（短絡）することがあります。（禁止・分解禁止）
- 火のそばや炎天下、高温になった車の中などで充電したり、放置しない。（禁止）
- バッテリーパックから漏れた液が目に入った場合は、きれいな水で洗った後、ただちに医師に相談してください。（禁止）
- バッテリーパックを水の中に入れたり、バッテリーパック、ACアダプターの内部に水を入れたりしない。（禁止）
- 水・海水・牛乳・清涼飲料水・石鹸水などの液体で濡れたバッテリーパックを充電したり、使用したりしないでください。（禁止）

下記の注意事項を守らないと、火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

ハンマーなどでたたいたり、踏みつけたり、落下させるなど、強い衝撃を与えない

禁止

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。内部の点検や修理はお買い上げ店にご依頼ください。

分解禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ店にご相談ください。

禁止

水・海水・牛乳・清涼飲料水・石鹸水などの液体でバッテリーパックを濡らさない

感電の原因となります。

禁止

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 電源コードを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く。

万一、コードが傷んだら、お買い上げ店に交換をご依頼ください。

禁止

雷が鳴りだしたら、アンテナや電源プラグに触れない

感電の原因となります。

接触禁止

水のある場所に置かない

ACアダプターに水が入ったり、ぬれたり、風呂場で使ったりすると、火災や感電の原因となります。

風呂・シャワー室での使用禁止

火のそばや炎天下、高温になった車の中などに放置したり充電したりしない

危険防止の保護回路が壊れることがあります。

禁止

下記の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所では使わない

上記のような場所で使うと、火災や感電の原因となることがあります。

禁止

指定以外のACアダプターを使わない

火災やけがの原因となることがあります。

禁止

ぬれた手でACアダプターをさわらない

感電の原因となることがあります。

禁止

長期間使用しないときは、ACアダプターをはずす

長期間使用しないときはACアダプターの電源プラグをコンセントから抜き、バッテリーをはずして保管してください。火災の原因となることがあります。

プラグをコンセントから抜く

お手入れの際、電源プラグを抜く

電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

プラグをコンセントから抜く

安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。

禁止

コード類は正しく配置する

電源コードは足に引っかけたりして引っぱると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、充分注意して接続・配置してください。

禁止

通電中のACアダプター充電中のバッテリーや製品に長時間ふれない

温度が相当上がることがあります。長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

禁止

ACアダプターを布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

禁止

使用上のご注意

置いてはいけない場所

使用中、保管中にかかわらず、次のような場所に置かないでください。故障の原因になります。
- 異常に高温になる場所
  炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内は特に高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- ダッシュボードの上など直射日光の当たる場所、熱器具の近くは変形したり、故障したりすることがあります。
- 激しい振動のある場所
- 強力な磁気のあるところや放射線のある場所で使わないでください。正しく撮影、再生できないことがあります。
- 砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所
  海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がかからないようにしてください。故障の原因になるばかりか、修理できなくなることもあります。

使用について

- ACアダプターは、コンセントの近くでお使いください。本機をご使用中、不具合が生じたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、電源を遮断してください。
- 強力な電波を出すところや放射線のある場所で使わないでください。
- 強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
- TVやAMラジオやチューナーの近くで使わないでください。TVやラジオ、チューナーに雑音が入ることがあります。
- 使用後は必ずACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いておいてください。コンセントから抜くときは電源プラグを持って抜いてください。
- 本体や接続コードの接点部に他の金属類が触れないようにしてください。ショートすることがあります。
- ACアダプターを海外旅行者用の電子式変圧器（トラベルコンバーター）などに接続しないでください。発熱や故障の原因となります。

お手入れについて

- 汚れがついたときは、柔らかい布やティッシュペーパーなどで、きれいに拭き取ってください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に柔らかい布をひたし、固くしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装をいためたりすることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装をいためたりすることがあります。

故障かな？と思ったら

ご使用の機器（デジタルスチルカメラ等）の取扱説明書もあわせてご覧ください。修理にお出しになる前に、もう一度点検してみましょう。それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店、またはお客様ご相談センターにお問い合わせください。

症状	原因	処置
ご使用の機器（デジタルスチルカメラ等）が操作を受け付けない。	“インフォリチウム”以外のバッテリーを使用している。	“イフォリチウム”バッテリーを使う。
	バッテリーが残り少ない（表示が出る）。	バッテリーを満充電する。
	ACアダプターがしっかり差し込まれていない。	ご使用の機器（デジタルスチルカメラ等）のDC IN端子とコンセントにしっかり差し込む。
	内部システムの誤動作。	電源を切り、1分後に電源を入れて、正しく動作するか確認する。
バッテリーを充電できない。	ご使用の機器（デジタルスチルカメラ等）の電源が入っている。	電源を切る。
バッテリーの消耗が早い。	• 温度が極端に低いところで撮影／再生している。	―
	• バッテリーの充電が不充分。	充分に充電する。
	バッテリーそのものの寿命。	新しいバッテリーと交換する。
バッテリーの残量表示が正しくない。	温度が極端に高いまたは低いところで長時間使用している。	―
	バッテリーそのものの寿命。	新しいバッテリーと交換する。
	バッテリーが消耗している。	満充電されたバッテリーを取り付ける。
バッテリー残量表示が充分なのに電源がすぐ切れる。	残量表示機能と実際の残量表示にズレが生じた。	満充電すると、残量が正しく表示される。
バッテリー充電中、ご使用の機器（デジタルスチルカメラ等）のバッテリーチャージランプが点滅する。	バッテリーが故障している。	お客様ご相談センターにお問い合わせください。
	バッテリーが正しく取り付けられていない。	正しく取り付ける。